

八ッ場ダム本体の早期完成を求める申し入れ

- 1 国土交通大臣は、先月6日、八ッ場ダムの建設現場を視察した際に、
今後は中止の方向性には言及せず、一切の予断を持たずに検証を行い、
来年の秋までに結論を得ると明言した。
検証においては、「来年秋」よりも最大限早い時期に、一都五県の
意見を十分尊重し、我々が納得できる結論を出すことを求める。
- 2 我々の目的は、都民・県民を洪水から守り、安定した利水の確保に
必要なダム本体を計画通り完成させることである。検証後、直ちにダ
ム本体工事に着手することを求める。
- 3 我々は、水没関係住民の置かれている厳しい状況に鑑み、今年度の
生活再建事業に係る負担金については、当該事業の所要額を支払うこ
ととする。
しかし、生活再建事業がダム本体の完成を前提とするものである以
上、この支払いもまた、あくまでダム本体の建設を前提とするもので
ある。
- 4 したがって、絶対にあってはならないことであるが、万が一ダム建
設が中止に至った場合には、一都五県は、訴訟を含め国の責任を徹底
的に追及する決意である。
- 5 ここに、一都五県は、改めて八ッ場ダムの予定通りの完成を強く要
求する。

平成22年12月1日

国土交通大臣 馬淵 澄夫 殿

東京都知事	石原慎太郎
埼玉県知事	上田 清司
千葉県知事	森田 健作
茨城県知事	橋本 昌
栃木県知事	福田 富一
群馬県知事	大澤 正明